

産業都市委員会

村瀬旬委員長コメント

当委員会では所管事務調査として、富士市消防防災庁舎にあります「富士市・富士宮市消防指令センター」の現地視察を実施しました。

現在救急通報が入ると、富士市、富士宮市に関わらず富士市・富士宮市消防指令センターに入電され、そこから救急車両の配車を行います。今回は、現在使用している指令システムが耐用年数を超えることによる機器更新が必要となるため、現地の視察を行いました。

また、政策課題である「盛土の現状と対応について」は、政策提言の内容等について協議しました。



▲富士市・富士宮市消防指令センター

先進地視察

10/29～30 鹿沼市：宅配ボックス購入費補助制度について
松島町：インバウンドの取組について

鹿沼市では、宅配ボックス購入費補助制度を視察しました。この制度は国の物価高騰対策重点支援地方創生臨時交付金を活用し、宅配業者による再配達を減らし、宅配業者の負担軽減、環境負荷軽減、受取人の防犯対策の向上を目的とした事業であります。利用される方としては、高齢者等よりも共稼ぎ世帯や単身者世帯が多くありました。

松島町では、コロナ禍により低迷していた外国人の誘客が急増していることに対応するため、こども英語ガイドの育成やカナダ人などの国際交流員（CIR）のガイドを雇用しています。また、来年度の大阪万博での観光誘客にも力を入れているとのことでした。



▲鹿沼市視察



▲松島町視察